



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年1月31日

上場会社名 トーカロ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3433 URL https://www.tocalo.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三船 法行
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 木村 一郎 (TEL) 078-303-3433
 四半期報告書提出予定日 2019年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	30,726	21.4	6,673	21.5	6,911	22.2	4,558	23.0
2018年3月期第3四半期	25,318	17.9	5,490	31.8	5,653	34.6	3,704	31.9

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 4,711百万円(16.6%) 2018年3月期第3四半期 4,039百万円(68.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	74.98	—
2018年3月期第3四半期	60.94	—

※当社は2018年3月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	54,800	38,912	67.2
2018年3月期	52,664	36,139	64.9

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 36,817百万円 2018年3月期 34,174百万円

※「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2018年3月期については当該基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	45.00	—	15.00	—
2019年3月期	—	15.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は2018年3月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2018年3月期の第2四半期の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	20.2	8,700	22.4	9,000	22.2	5,900	22.0	97.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	63,200,000株	2018年3月期	63,200,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	2,405,116株	2018年3月期	2,405,112株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	60,794,887株	2018年3月期3Q	60,795,042株

(注) 当社は、2018年3月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載することとしております。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
3. その他	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2018年4月1日から2018年12月31日まで、以下「当第3四半期」という)の当社グループを取り巻く事業環境は、総じて緩やかな景気回復局面が継続したものの、年後半の相次ぐ自然災害の発生や、米中貿易摩擦の深刻化など世界経済の先行きに対する不確実性が高まり、景気の下振れリスクが懸念されることとなりました。特に、半導体業界ではメモリー価格の下落等で一時的な調整局面入りとなっています。

このような状況のもと、当社グループは、幅広い顧客への積極的な営業活動を展開するとともに、生産面では迅速な増産対応や一層のコスト削減に努めました。

当第3四半期における当社グループの連結業績は、半導体・FPD(フラットパネルディスプレイ)分野向け溶射加工を中心に概ね好調を維持し、売上・利益ともにほぼ2018年7月に上方修正した業績予想どおりの進捗となり、売上高は前年同期比54億08百万円(21.4%)増の307億26百万円、営業利益は同11億83百万円(21.5%)増の66億73百万円、経常利益は同12億57百万円(22.2%)増の69億11百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同8億53百万円(23.0%)増の45億58百万円となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 溶射加工(単体)

半導体・FPD分野向け加工が、足元やや減速感はあるものの、半導体業界の世界的な需要の高まりによる設備投資を背景に大きく伸長したほか、その他の分野も総じて堅調に推移し、当セグメントの売上高は前年同期比44億36百万円(22.8%)増の238億91百万円、セグメント利益(経常利益)は同8億52百万円(18.2%)増の55億50百万円となりました。

② 国内子会社

自動車部品や建設機械メーカー向け切削工具へのPVD処理加工が好調に推移したことなどにより、当セグメントの売上高は前年同期比1億87百万円(11.0%)増の18億93百万円、セグメント利益(経常利益)は同65百万円(16.9%)増の4億55百万円となりました。

③ その他

溶射加工(単体)、国内子会社以外のセグメントについては、海外連結子会社が総じて受注・生産ともに好調であったため、売上高の合計は前年同期比7億83百万円(18.8%)増の49億41百万円、セグメント利益(経常利益)の合計は同88百万円(10.3%)増の9億48百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は548億00百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億36百万円増加いたしました。主な内容は、溶射加工(単体)セグメントにおける製造棟の新設工事などによる有形固定資産の増加21億88百万円によるものであります。

一方、当第3四半期連結会計期間末における負債は158億88百万円と前連結会計年度末比6億35百万円減少いたしました。これは主に長期借入金の増加8億57百万円(1年内返済予定を含む)、未払法人税等の減少5億27百万円、賞与引当金の減少4億23百万円によるものであります。

また、当第3四半期連結会計期間末における純資産は389億12百万円と前連結会計年度末比27億72百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加27億34百万円によるものであります。この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は67.2%(前連結会計年度末比2.3ポイントの上昇)となりました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、上記の前連結会計年度末比較については、当該会計基準等を遡って適用した後の前連結会計年度の数値で比較しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期の実績は、国内、海外ともに概ね計画どおりの進捗となっており、今後の半導体関連の動向は予断を許さないものの、前回(2018年10月31日)発表の通期連結業績予想に変更はありません。今後の情報収集等により、見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,234,063	10,671,881
受取手形及び売掛金	11,654,651	12,228,975
有価証券	2,000,000	-
仕掛品	1,658,501	1,455,357
原材料及び貯蔵品	1,235,714	1,520,320
その他	213,712	204,767
貸倒引当金	△54,877	△80,094
流動資産合計	25,941,767	26,001,207
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,871,984	10,658,344
機械装置及び運搬具（純額）	3,941,682	4,164,425
土地	8,246,264	8,778,092
その他（純額）	2,529,845	3,177,750
有形固定資産合計	24,589,776	26,778,613
無形固定資産	260,876	304,484
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,900,153	1,730,835
貸倒引当金	△28,254	△14,401
投資その他の資産合計	1,871,899	1,716,434
固定資産合計	26,722,552	28,799,531
資産合計	52,664,319	54,800,739

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,434,706	1,275,018
電子記録債務	5,991,577	5,844,421
短期借入金	155,700	115,500
1年内返済予定の長期借入金	702,668	882,100
未払法人税等	1,353,319	825,781
賞与引当金	993,476	570,296
その他	3,422,951	3,213,006
流動負債合計	14,054,399	12,726,124
固定負債		
長期借入金	1,628,600	2,306,575
退職給付に係る負債	745,418	776,860
その他	96,091	79,115
固定負債合計	2,470,110	3,162,550
負債合計	16,524,510	15,888,674
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,658,823	2,658,823
資本剰余金	2,293,504	2,293,504
利益剰余金	29,547,929	32,282,642
自己株式	△773,976	△773,980
株主資本合計	33,726,280	36,460,989
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,720	29,127
為替換算調整勘定	406,012	327,544
その他の包括利益累計額合計	447,732	356,672
非支配株主持分	1,965,796	2,094,403
純資産合計	36,139,809	38,912,065
負債純資産合計	52,664,319	54,800,739

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	25,318,260	30,726,295
売上原価	15,654,910	19,582,625
売上総利益	9,663,350	11,143,670
販売費及び一般管理費	4,172,546	4,469,690
営業利益	5,490,803	6,673,980
営業外収益		
受取利息及び配当金	13,138	15,687
受取ロイヤリティー	74,470	77,498
受取技術料	7,954	31,514
為替差益	18,081	42,430
補助金収入	-	83,415
その他	71,105	29,056
営業外収益合計	184,750	279,601
営業外費用		
支払利息	10,562	9,629
技術者派遣費用	3,147	16,217
その他	7,983	16,113
営業外費用合計	21,693	41,960
経常利益	5,653,860	6,911,621
特別利益		
固定資産売却益	1,240	3,475
特別利益合計	1,240	3,475
特別損失		
固定資産除売却損	11,467	35,879
減損損失	15,131	47,434
特別損失合計	26,598	83,314
税金等調整前四半期純利益	5,628,502	6,831,783
法人税等	1,683,166	1,987,274
四半期純利益	3,945,335	4,844,509
非支配株主に帰属する四半期純利益	240,471	285,949
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,704,864	4,558,560

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	3,945,335	4,844,509
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,667	△12,592
為替換算調整勘定	78,749	△120,786
その他の包括利益合計	94,416	△133,378
四半期包括利益	4,039,752	4,711,130
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,754,607	4,467,499
非支配株主に係る四半期包括利益	285,145	243,630

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	前年同四半期比	
	生産高(千円)	生産高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	9,520,471	13,567,235	4,046,763	+42.5
産業機械用部品への加工	3,294,741	3,234,371	△60,370	△1.8
鉄鋼用設備部品への加工	2,891,536	2,725,504	△166,032	△5.7
その他の溶射加工	3,747,684	4,364,147	616,463	+16.4
溶射加工(単体) 計	19,454,435	23,891,259	4,436,824	+22.8
その他表面処理加工	1,499,489	1,602,120	102,630	+6.8
国内子会社	1,705,640	1,893,073	187,432	+11.0
海外子会社	2,658,694	3,339,842	681,147	+25.6
合 計	25,318,260	30,726,295	5,408,035	+21.4

(注) 上記の金額は、販売価格(税抜き)によっております。

② 受注状況

(受注高)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	前年同四半期比	
	受注高(千円)	受注高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	10,775,396	13,126,095	2,350,699	+21.8
産業機械用部品への加工	3,304,071	3,316,829	12,757	+0.4
鉄鋼用設備部品への加工	2,922,047	2,959,997	37,949	+1.3
その他の溶射加工	3,850,002	3,554,297	△295,704	△7.7
溶射加工(単体) 計	20,851,517	22,957,219	2,105,702	+10.1
その他表面処理加工	1,475,624	1,660,390	184,766	+12.5
国内子会社	1,714,088	1,896,246	182,157	+10.6
海外子会社	2,959,184	3,355,292	396,108	+13.4
合 計	27,000,414	29,869,149	2,868,734	+10.6

(注) 上記の金額は、販売価格(税抜き)によっております。

(受注残高)

セグメントの名称	前第3四半期 連結会計期間末 (2017年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (2018年12月31日)	前年同四半期比	
	受注残高(千円)	受注残高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	2,597,860	2,334,782	△ 263,078	△10.1
産業機械用部品への加工	418,002	489,510	71,507	+17.1
鉄鋼用設備部品への加工	647,069	875,128	228,059	+35.2
その他の溶射加工	559,887	477,509	△ 82,377	△14.7
溶射加工(単体) 計	4,222,819	4,176,930	△ 45,889	△1.1
その他表面処理加工	152,827	258,437	105,610	+69.1
国内子会社	44,156	46,783	2,626	+5.9
海外子会社	1,245,500	1,385,731	140,231	+11.3
合 計	5,665,304	5,867,883	202,579	+3.6

(注) 上記の金額は、販売価格(税抜き)によっております。

③ 販売実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	前年同四半期比	
	販売高(千円)	販売高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	9,520,471	13,567,235	4,046,763	+42.5
産業機械用部品への加工	3,294,741	3,234,371	△ 60,370	△1.8
鉄鋼用設備部品への加工	2,891,536	2,725,504	△ 166,032	△5.7
その他の溶射加工	3,747,684	4,364,147	616,463	+16.4
溶射加工(単体) 計	19,454,435	23,891,259	4,436,824	+22.8
その他表面処理加工	1,499,489	1,602,120	102,630	+6.8
国内子会社	1,705,640	1,893,073	187,432	+11.0
海外子会社	2,658,694	3,339,842	681,147	+25.6
合 計	25,318,260	30,726,295	5,408,035	+21.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

以 上